

## 高等学校 地理研究

### 自然環境の特色と自然災害とのかかわりについて理解する

#### ◇本単元の目標

身近な地域の自然環境と自然災害の関連性をハザードマップなどから読み取り、地図模型の作製を通して防災意識を高める。

#### ◇学習の流れ (16 時間)

学習活動	指導上の留意事項 (◇)	評価規準[観点] (評価方法)
<p>1 日本の自然環境と自然災害の関わりを理解する。</p> <p>2 身近な地域の防災を考える。</p> <p>○平成 26 年 8 月 20 日に発生した広島市大規模土砂災害学校周辺を素材として、防災のあり方について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>身近な地域の防災を考えよう。</p> </div> <p>①学校周辺の地形を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「可部地区のあゆみ」などの資料から可部の地形について記載されている箇所を抜き出す。</li> <li>・地形図で土地利用や山地の分布、河川の状況を読み取る。</li> </ul> <p>②学校周辺の危険箇所について考察する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>身近な地域の自然災害の危険箇所や避難場所はどのような場所にあるだろうか。</p> </div>	<p>◇日本で地震や洪水、土砂災害などの自然災害が多く発生する原因を既習（地理 A）の地形や気候の特徴と関連して理解させる。</p> <p>◇自宅が被災した生徒が在籍するため、写真資料等の提示には配慮する。</p> <p>◇地域にある住宅地は、山麓を切り取った地域であることを理解させる。</p> <p>◇太田川とその支流の合流地点などに注目させる。</p> <p>◇ハザードマップと地形図を見比べてどのような地形の場所が危険区域として設定されているか読み取らせる。</p> <p>◇急傾斜地や河川の周辺の氾濫原に注目させる。</p>	<p>・自然災害と地形や気候を関連付けて考え、理解している 〔知識・理解〕 (ワークシート)</p> <p>・情報を適切に読み取り、まとめることができる。 〔思考・判断・表現〕 (ワークシート)</p> <p>・地形図を適切に読むことができる。 〔資料活用の技能〕 (ワークシート)</p> <p>・ハザードマップと地形図を比較し、情報を整理することができる。 〔資料活用の技能〕 (ワークシート)</p>

<p>③地図模型を作製する。 立体的に地形を見ることで平面の地図では気づきにくい地形の特徴をとらえる。</p> <p>④模型にハザードマップや災害の情報をまとめる。</p> <p>⑤身近な地域の地形と自然災害の発生の関連性、自然災害に備えてどのような行動をとるべきか、考えをまとめる。</p>	<p>◇4～6人で1班をつくり、地図模型（安佐北区、安佐南区）を作製する。作業日程に沿って、作業後には本時の振り返り、次時に行うことをワークシートに記入させ見通しを持って作業に取り組みさせる。</p> <p>◇尾根線、谷線などの等高線の学習を振り返りながら作業を進めさせる。</p> <p>◇避難所の立地、平成26年8月20日に発生した土石流の発生場所、土地利用をまとめさせる。</p> <p>◇避難所は災害別にまとめ、地形と避難所の立地を関連付けさせる。</p> <p>◇意見はまず個人でまとめた後、グループ内で意見交流をし、全体で発表する。</p> <p>◇グループごとの発表は相互評価をし、フィードバックすることで、考えを深めさせる。</p>	<p>・作業を協同的に意欲的に取り組んでいる。 〔関心・意欲・態度〕 (観察・ワークシート)</p> <p>・ハザードマップや災害の情報を適切に模型にまとめることができる。 〔資料活用の技能〕 (模型作品)</p> <p>・自然災害の発生を地形と関連付けて説明することができる。またそれらをもとに、災害時にとるべき行動を自分の意見としてもつことができる。 〔思考・判断・表現〕 (レポート、発表)</p>
<p>&lt;生徒の感想&gt;</p> <p>自宅が八木地区にあるが、この学習をするまで災害別に適している避難所や地域の災害危険箇所を意識することがなかったため、昨年発生した土砂災害の時も避難の仕方が分からなかった。今回の学習を通して、地域の特色と自然災害が深くかかわっていることが分かった。今後、災害が発生した時は、災害別によって適切に判断したい。</p>		

資料（出典名）

- ・広島市 2500 分の 1 地形図
- ・洪水ハザードマップ～安佐南区版～（広島市）
- ・安佐北区可部小学校区土砂災害ハザードマップ（広島市）
- ・平成 26 年 8 月 20 日豪雨 広島土砂災害 速報版（国土交通省中国地方整備局 太田川河川事務所）

【写真1】地図模型① 安佐北区可部地区



<避難所一覧>

緑のブロック	土砂災害の避難場所
黄のブロック	土砂災害以外の避難場所
青のブロック	広域避難場所

【写真2】地図模型② 安佐南区緑井・八木地区



<避難所一覧>

緑のブロック	地震以外の避難場所
黄のブロック	洪水以外の避難場所
青のブロック	全ての災害に適した避難場所
赤のブロック	土砂災害以外の避難場所

<凡例>

赤丸シール 土石流発生場所（平成26年8月20日 広島土砂災害時）

団地…赤 田…黄緑 畑…黄 河川…水色 砂地…茶 公共施設等…白（それぞれ卵の殻を砕いたもの）

荒地…芝生シート（建築用模型材料） 広葉樹林・針葉樹林…緑・黄緑の折り紙

宅地…赤 墓地…橙 主要道路…黒（それぞれ色鉛筆）

鉄道…黒と白のモール 高速道路…ピンクのモール

【写真3】可部公民館での展示の様子



身近な地域の防災を考える～作業ワークシート～

3年 組 番 氏名 \_\_\_\_\_

グループ ( ) 対象地域 ( 安佐北区可部 ・ 安佐南区緑井・八木 )

日時	月 日 ( ) 時限目
本時の作業内容	
自分の作業について	1時間で行ったこと
	----- 作業で気を付けたこと・感想等
次回行うこと	
メモ	

日時	月 日 ( ) 時限目
本時の作業内容	
自分の作業について	1時間で行ったこと
	----- 作業で気を付けたこと・感想等
次回行うこと	
メモ	